

燃える母校愛で

法政大学と法学部の

さらなる発展を!

第5号 2001年(平成13年)3月1日

# 法政大学 法学部同窓会報

法政大学法学部同窓会  
 原島 榮一 (同窓会会長)  
 大城 朝次郎 (広報委員長)  
 〒101-0047  
 東京都千代田区内神田1-8-9号  
 福田ビル6F  
 TEL. 03 (5283) 7371  
 FAX. 03 (5283) 7455

## 会員二千一人、終身会員二百一人に!!

### 新世紀迎え、二年計画で 会員の積極的な協力を!!

組織拡大委員長 大西 光広

新千年紀・21世紀の幕が開けたこと、全国組織委員会は、全力挙げて組織拡大に取り組み、方針であり、役員及び会員のみなさんの積極的な協力を頼りたい。



組織拡大委員会は、全力挙げて組織拡大に取り組み、方針であり、役員及び会員のみなさんの積極的な協力を頼りたい。

組織拡大委員会は、全力挙げて組織拡大に取り組み、方針であり、役員及び会員のみなさんの積極的な協力を頼りたい。



21世紀を迎えて、大学は困難な状況にある。いまや18歳人口の減少が続いているからである。すでに経営破綻に陥っている大学がはじまっている。これからは、環境を超えた大学間競争も激しくなる。

21世紀も教学改革を続行設置に卒業生の協力を!



第3回定期総会で交流する原島会長(右から2人目)

### 法学部同窓会 第三回総会開く

広報委員会副委員長 大塚 孝子



本同窓会の第3回定期総会が昨年10月27日夕、市ヶ谷の法政大学ホソノナードタワーで多数の会員が出席して開かれた。

新千年紀劈頭に呼びかける  
 法学部同窓会へ歴史的な参加を!

- 法政大学法学部同窓会  
 全国ネットワークを構築しましょう!
- 法政大学法学部同窓会  
 会計監査 柴田 昭司  
 〒101-0047 東京都千代田区内神田一丁目四番地ビル9階  
 電話 03-5283-7371  
 FAX 03-5283-7455
- 法政大学法学部同窓会  
 会長 原島 榮一  
 自宅 埼玉県川口市伊呂五七  
 TEL. FAX. 048-268-3311
- 法政大学法学部同窓会  
 常任理事 山田 綾子  
 〒241-0002 千葉県若葉区千城宮三丁目四  
 電話 043-333-3333  
 FAX 043-333-3333
- 法政大学法学部同窓会  
 理事(企画委員) 小野瀬 敬二  
 〒191-0100 東京都豊島区東池田三丁目一〇二  
 電話 03-5561-1851  
 FAX 03-5561-0051
- 法政大学法学部同窓会  
 昭和三十八年三月法律学科卒  
 代表取締役 齋藤 勇雄  
 〒101-0004 東京都豊島区北池田三丁目一四七  
 TEL. FAX. 03-5283-1547
- 法政大学法学部同窓会企画委員長  
 山口 正雄  
 〒103-1036 東京都豊島区新橋一丁目一三番地  
 電話 03-5590-1777  
 FAX 03-5590-1777
- 昭和三十六年法政  
 昭和三十六年法政  
 昭和三十六年法政

3月16日夕 新春懇談会

会員相互の親睦を深めよう



平成12年度の理事会及び定期総会により、新しく事務局長として高山征治郎前事務局長の後任として就任致しました。事務局長の役割の一つとして最も重要なことは、会員の皆様との相互の親睦を通じ、法政大学法学部の発展の一翼を法学部同窓会が担うことと認識しております。

新春懇談会及び 江本孟紀講演会

平成12年度に引き続き、今年も会員が増加しつつあります。会報は、同窓会員の皆様に対して、同窓会員の活動状況をお知らせするのにも重要な役割を担っています。また、全国に散在する個々の会員の皆様、直接お会いできる機会が少ない機会が定期的に設けられ、今般開催されます平成13年3月16日(金)の新春懇談会でございませう。

同窓会理事と致しまして、同窓会理事として、講演者として参加いたします。野球解説者である江本孟紀先生にお願い致しました。江本先生は講演後の...



新出刊を迎え、会員の皆様にもお届きましては、心を新たに活躍の場と御推察致します。昨年八月企画委員会が正式に発足し、委員各位の積極的議論の結果、前期事業として次の通り実施することを致しました。

本年度前期事業のご案内

企画委員長 齋藤 勇雄

〔鎌倉史跡めぐり〕 北条時宗ゆかりの地をたずねて、四月二十二日(日) 会費三千円。夫婦同伴歓迎。ベテランガイドが案内致します。

六大学野球観戦と応援。五月予定。校友会主催の企画に参加する。終了後懇談会、会費三千円。

終身会員 74名誕生

本会が昨秋、急遽導入した「終身会員制度(生涯にわたる会費として六万円)」の一掃し、終身会員となる制度は、すくなく反応があり、二月二十日現在で七十四人が終身会員になった。終身会員になったのは、次の各氏。終身会員の申し込みは、常時受け付けております。

本会は、財務難を解消する助として、非会員を問わず広く「寄付金」を募集しています。寄付金は一口一千元、何口でも可。二月二十日までに次の各氏から寄付が寄せられていますが、十万円(百口)、五万円(五十口)の大口寄付もあります。

- 後藤 紘志
担任理事
企画委員
昭和39年3月法律学科了組 卒 宮崎県
法政大学法学部同窓会
常任理事兼 常任理事兼
高橋 保夫
千原一昭 東京都中央区豊洲
TEL 03(5561)4111
FAX 03(5561)4111
MAIL: h.takahashi@fpu.ac.jp

- 高橋 保夫
千原一昭 東京都中央区豊洲
TEL 03(5561)4111
FAX 03(5561)4111
MAIL: h.takahashi@fpu.ac.jp
高橋 保夫
千原一昭 東京都中央区豊洲
TEL 03(5561)4111
FAX 03(5561)4111
MAIL: h.takahashi@fpu.ac.jp

終身会員

- 高山征治郎 緒方 清美
後藤 紘志 鈴木 隆之
大西 光広 五明 公男
佐久間 武 倉持 和朗
高橋 保夫 原島 栄一
柴田 昭司 山崎 雅彦
大塚 邦彦 井上 仁良
大塚 孝子 荒井 正
齋藤 友嘉 齋藤 勇雄
小野 昭 大城朝太郎
山崎 正俊 金子 征史
上村 真司 松瀬 勝雄

- 宮腰 隆 岡村 博志
金井 康次 岡田 利克
福山 忠昌 新宮 英幸
西本 好郎 田中 義教
西本 好郎 田中 義教
森下 清伸
後藤 三男
新井 雄治

- 市川 喜通
千原一昭 東京都中央区豊洲
TEL 03(5561)4111
FAX 03(5561)4111
MAIL: h.takahashi@fpu.ac.jp
市川 喜通
千原一昭 東京都中央区豊洲
TEL 03(5561)4111
FAX 03(5561)4111
MAIL: h.takahashi@fpu.ac.jp

- 高橋 保夫
千原一昭 東京都中央区豊洲
TEL 03(5561)4111
FAX 03(5561)4111
MAIL: h.takahashi@fpu.ac.jp
高橋 保夫
千原一昭 東京都中央区豊洲
TEL 03(5561)4111
FAX 03(5561)4111
MAIL: h.takahashi@fpu.ac.jp

法学部人国記

多士済々の人材を輩出
わが法学部は東京法政大学の設立から二〇〇年の歴史を刻む法政大学の筆頭学部である。そこには多士済々の人材が育まれてきたが、それは、単に長い歴史を有するからだけでなく、法学部がポアンナード博士以来常に時代の先端を行く優

第一回

母校で教鞭をとる卒業生① 金子 征史

法政大学法学部教授(常務理事)



名の出身は全国の国公私立大学に及んでいながら、限られた範囲で、独断と偏見による人国記になることを承知で書き記すこととする。
法学部は、長い間「東大の植民地」と言われ続けた。下森教授

教授が本学出身
法学部の六教授が本学出身
法政出身も学部卒四名、大学院のみ修一名、併せて六名いる。
民法の下森教授(一九五六年大学院修士修了)、島根県、政治学の寺尾方孝教授(一九七三年大学院博士修了、東京都、民法の宮本健蔵教授(一九七四年法律学科卒、三重県、行政学の武藤博二教授(一九七五年政治学科卒、東京都、労働法の浜村彰教授(一九七五年法律学科卒、北海道)、それに、労働法の金子征史教授(一九七七年法律学科卒、東京都)である。

本会は、正会員、理事員、特別会員によって構成されている。
正会員は、法学部法律学科、政治学科の卒業生。
進会員は、三年以上在学したものと及び大学院社会学研究科卒業生。
特別会員は、関係教授、教職員及び本会の要請により、資格を有するもの。
右のいずれかに該当すれば入会できる。
入会希望者は、同封の申込取扱票に必要事項を記入し、年会費四千元(入会金は不要)を払い込むこと。(問い合わせ先)

- 五明 公男
千原一昭 東京都中央区豊洲
TEL 03(5561)4111
FAX 03(5561)4111
MAIL: h.takahashi@fpu.ac.jp
五明 公男
千原一昭 東京都中央区豊洲
TEL 03(5561)4111
FAX 03(5561)4111
MAIL: h.takahashi@fpu.ac.jp

# わが青春のキヤンパス

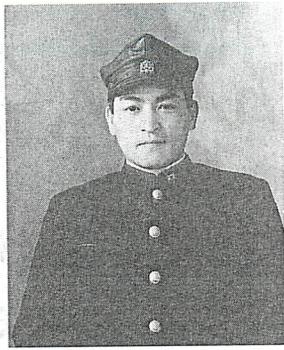
④

昭和二十二年三月豫科修了。四月に法学部政治学科に入学。しかし我が家は空襲で焼け、家の酒類、米穀、薪炭等は廃棄し、収入の道は途絶え、随って授業料は未納入となり、年度末試験も受けられず、事態に直向した事があった。

何故ならば生証(授業料領収印)がなければ受験出来ないうシステムになっていたからである。止むを得ず学生課長を訪れ、何月何日まで納入する旨の始末書を提出し、受験許可の証明書を発行して貰い、試験場の机の上に生証(証明書)を提出して、受験した事実に

## 法政代表で熱弁 青春の思い出胸に力強く

西村 一明



法大在学当時の筆者

す。六大学野球で二年連続優勝した時は、神宮球場の応援席で、母校の校歌、学生歌、応援歌を、力一杯歌った事を今でも思い出され、夜は提燈行列をした。記録も残って居りまして、しばし中断した。聴衆は、単なるเชียร์か、思っていた以上に、中断が長いので、遂に「どうし」と野次が飛んだ途端、一枚目の原稿用紙の裏に書いていた事を発見し、演説を続行する事が出来たのです。

あの時で、一枚目の裏に書いていた事が、若も発見出来なかつたら、法政大学の名誉を汚し、私も赤恥をかいたと思つて、一生も思つていなかった事です。大会の前日午後三時頃、君がやつれとの伝達を受けたのだ。何した、ミスメントと言ふので、明日の午前九時開演なので、これら資料を集めて、内容を検討し、原稿を作らねばならず、夜を徹して、奮闘し、夜が明け始めた頃、何とか原稿が完成し

# 法政大学 法学部 学生証

第六十三号

身分証明書

現住所 神奈川県川崎市小杉陣屋町一三〇〇

氏名 西村 一明

昭和二十二年二月九日生

右本大学 法学部 学生タルコトヲ證明ス

昭和二十三年十一月三十日

東京都町田區富士見町 千代田

法政大学 学長 野上豊二郎

筆者が大事に保管している当時の学生証

## ホーム 年内立上げに努力 同窓会の絆をさらにつよく

広報委員会副委員長 高山征治郎



法政同窓会設立の動機の一つに、法学部卒業生のネットワークの確立が挙げられている。

出校への思い入れはたても持っている。それが同級生、部、クラブ活動などにつながる。その意味で広報委員会の活動は重要だ。そこで、同窓会が必要としているこれらの情報提供を鋭く考え、高橋会計部長に無理を言って会員名簿を作成、配付していただいた。そこでこの三年で情報伝達手段として

## 短 信

五明 公男 (法律学科 昭和44年3月卒)



こんなことしてあります

た、広報委員会を頭を悩ましていたのは、ホームページ上に各自のメールアドレスを記載できないか、ということである。メールアドレスが載っていると、友人知人との交換ができる。電話があるとはいえ、今は家族化が進み、無機質な番号コールを聞く場合が多い。その点、メールは留守でも発信者の用件を正確に知られるし秘密も保たれる。

しかし、これを全員に付するとは現状では二つの点から不可能。一つは五〇万円以上のコストがかかること。残念ながら、同

ムアドレスを付するだけでは大学でやるというのだから費用心配はないのだから。もう一つはパソコン、携帯電話などの機器をどれだけの人を持っているかという問題である。そこで既倒しながら同窓会発展のために協力してあります。努力しております。卒業後、二七歳の時に野球部監督の要請があり、七年間神宮の森にて指揮を揮うことができました。

退任後、第一教養部の体育助手として学生に講義、実技(野球、テニス、バドミントン)等を教えております。学生達若いエネルギーは、素晴らしいものがあります。その当時は、まだ二代前半で遊びたい盛りでした。

そんな中、昼間仕事をしながら大学に通ってました。その当時は、まだ二十代前半で遊びたい盛りでした。



鈴木 一広 (一九九四年卒)

私は、東京消防庁に勤務しています。



私は昨年二月、勤務しておりました税理士事務所を退職し、独立開業いたしました。

夢中で走ってきたの一年私のモットーである「一生懸命に、そして人と人との心のつながり、ほぐしの達成できたのであろうか、と考えさせられる出来事が先日記りました。

## 21世紀スタートの年に 自己をみつめ直す

大嶋広太郎 (平成元年法律学科卒)

それは、一月、今年初めの雪が都心にも降った翌日の事です。私は義母の入院先である東武東上線の病院の前でバスを降りました。まだ、あちこちに雪が積もっており、足元に気がそわそわとした人達のお陰で、忘れたいようなそんな事、人と人との心のつながり、そして、優しい

この部隊は、クレン車やトラック、シャベルなどの大型重機を使って、震災時はもちろん、国内外の特異な災害現場で救出救助活動を行い、多くの活躍をしています。

実際、私も平成八年に長野県小村町で発生した「土石流災害」や、昨年の「北海道厚岸山噴火災害」に派遣され、活動してきました。

また、東京消防庁には「百六十名を越す法政」を結成して活動して、現在、百六十名を越す法政大学出身者がいて、予防

私は、今では「防災とボランティアの日」となっている(阪神・淡路大震災を教訓に、通常の消防の力では対応できない救助事象に対処するための創設された「消防救助機動部隊」で仕事をしています。

この部隊は、クレン車やトラック、シャベルなどの大型重機を使って、震災時はもちろん、国内外の特異な災害現場で救出救助活動を行い、多くの活躍をしています。

実際、私も平成八年に長野県小村町で発生した「土石流災害」や、昨年の「北海道厚岸山噴火災害」に派遣され、活動してきました。

また、東京消防庁には「百六十名を越す法政」を結成して活動して、現在、百六十名を越す法政大学出身者がいて、予防

- 法政大学法学部同窓会
- 理事
- 司法書士 松嶋晃正
- 〒101-0013 東京都中央区日本橋人形町一〇一五  
電話 〇三三六六二五二九  
FAX 〇三三六六二五九七
- 昭和三十四年 法・卒
- 高橋国際特許商標事務所
- 弁護士 高橋康夫
- 〒100-0072 事務所 東京都千代田区飯田橋三二二二  
電話 〇三三三六二八〇  
FAX 〇三三三六二八〇  
山田ラジビビル2  
〇三三三六二八〇(代表)
- 昭和三十五年 法政大学法学部法律学科卒業
- 法政大学法学部同窓会
- 理事
- 司法書士 宮腰隆
- 〒100-0001 東京都千代田区千代田一七三三 二階セル四階  
(虎門中央法律事務所)  
電話 〇三三五九二三八八  
FAX 〇三三五九二三八六
- 昭和三十五年 法政大学法律学科卒業
- 銀座総合法律事務所
- 弁護士 齊藤友嘉
- 電話 〇三三五五三七 八五二二  
FAX 〇三三五五三七 八五二二
- 昭和三十二年 法政大学法学部法律学科卒業
- 法政大学法学部同窓会常任理事
- 全国組織 大西光広
- 委員長
- 〒112-0004 東京都文京区湯島一五〇一  
FAX 〇三三五八〇五五 一〇一三  
電話 〇三三五八〇五五 一〇一三  
FAX 〇三三五八〇五五 一〇一三
- 昭和三十五年 法政大学卒業
- プロニクス株式会社
- 代表取締役 井上仁良
- 〒101-0041 東京都千代田区市川町三合 四四一四  
電話 〇三七七四二八 一〇四一五  
FAX 〇三七七四二七 一〇四六六
- 昭和三十五年 法政大学政治学科卒業
- 法政大学法学部同窓会
- 理事
- 弁護士 池田竜一
- 〒104-0061 東京都中央区銀座一四一三  
電話 〇三三五五六四 八五二一  
FAX 〇三三五五六四 八五二一
- 昭和三十六年 法政大学法律学科卒業

# 卒業生のみなさんの入会を歓迎!!

## ともに同窓会を創りあげよう

法学部同窓会長 原島 榮一



原島榮一 会長

の一方、スポーツやボランティア活動などに勤しんできたものと思います。また、職業をもち、働きながら努力された方々もおられると思います。

卒業後の進路は、それぞれ異なると思われましても、これからの人生を自信をもって筆々と歩まれることを期待いたしてお待ちしております。

母校愛に満ちた法学部同窓生が構成する同窓会に、卒業生の皆さんもこの機会に、是非入会されるようお願いいたします。

そして、会の発展に大いに貢献されますよう期待いたします。

法学部卒業生は、およそ十万人おられます。卒業生のネットワークを構築し、相互の親睦を深め、母校及び法学部との連携を強化するためにも多くの会員を擁した、活動したいと思っております。

入会を心からお待ちしております。

法学部同窓会は、会員相互の親睦を深め、会の発展を図るとともに、学及び法学部、さらに校友会など関係者を密接にして、その発展に寄与することを目的に一九九八年九月に結成されました。

いままでもなく、母校法政大学は、一八八〇年明治十三年、我が国最初の法律学校東京法政社として創立され、自由闊達で先進的な学風で今日に至っております。

記念すべき二十世紀の初年に卒業を迎える法学部学生の皆さんは、入学以来、熱心に勉学に励み、そ

# 私の歩んだ道

参議院議員

平野 貞夫

二〇〇〇年十二月に老齢年金証書が届き、高齢者としての複雑な思いで新世紀を迎えました。昭和二十九年から三十三年まで、医道コース、法学部、政治学修士コースと二年刻みで六年間法政大でお世話になった。学生運動で共産党入党直前に、郷土出身の吉田茂元首相に説教された衆議院事務局に就職したのが、人生の方向を決めた。

五五体制といわれる戦後政治の泥沼で生きてきたが、岡田副議長秘書役二年、前尾衆議院議長の秘書役四年と政治の実感も経験した。しかし、自分の本心は「日本政治の科学的分析」であり、大学院時代の勉強が実役に立った。日本の政治学会は、当時イデオロギアが主流となり、学問といえるものでなかった。米国の政治学者との交流が契機で、日本でも内田健三さんを中心に現実分析が主流となり、学問や評論

## 故吉田茂首相らの説教で 人生の方向を決める



参院予算委員会で質問する筆者

家のお手伝いをした。平成四年、戦後政治の構造改革を目指して小沢一郎氏の導きで参議院議員となる。自民党執行部からともなわれる政治活動を通り、八年半を保守政治の現実を信条として、憲法を創ることが、日本精神の現実に確信している。

いけない、一日も早く日本人の心と誇りを再生させる構造改革を目標としたい。自民党執行部からともなわれる政治活動を通り、八年半を保守政治の現実を信条として、憲法を創ることが、日本精神の現実に確信している。

## 3月24日 卒業祝賀会を開催

全国組織委員会

待望の卒業祝賀会が3月24日の卒業式直前市ヶ谷のアルカディア市ヶ谷(私学学舎)で開催されます。

同窓会設立後初の卒業祝賀会となります。今年が初めての試みということで大々的にというところ出来ませんが、新卒業生に対してOBが主催して行うというところに大いなる意義を感じています。

同窓会設立から三年足らずですでに会員数も五百名を超え順調な運営が出来

る様になりました。これは法政大学法学部を卒業した卒業生の母体愛のたまものと考えております。

今回の卒業祝賀会を成功させ来年からも継続的に開催していきたく思っています。3月16日には新春の集いが平日の夜開催となりましたが、地方からの出席や高齢者の出席がやや支障があるかと思われまが、今回の卒業祝賀会が開催される卒業式の3月24日は土曜日にあたり、地方のOB親を深めて頂けることと思っております。

他学部同窓会は大学内の教養を借りた小規模なものですが、私たち法学部同窓会には、新卒業生に胸を張って出席し頂ける会場を準備致しました。新卒業生には法学部で良かったと実感して頂けることを期待しております。

現在の法学部同窓会として出来る限りのことを新卒業生に対してしたいという気持ちの表われです。

今年度の卒業祝賀式にどれぐらいの新卒業生が参加するか、新卒業生の皆さんがどれぐらい法学部同窓会に新たに入会し入会して下さるかを望みます。

来年からは教授会との共催で、卒業祝賀会を開催出来る様にしたいと思っております。新卒業生の皆さんが卒業式後の祝賀会をOBが主催する。アルカディア市ヶ谷でお待ちしております。

今年度地方支部の設立も計画し、地方へ帰る卒業生も大いなるメリットのある同窓会となることと思っております。またOBの方々の参加もお待ちしております。3月24日土曜午後2時半にアルカディア市ヶ谷でお会いしましょう。

(大西光広)

## 鶴巻麻子さん

(2000年卒・横浜市)

卒業後は川崎市職員として勤務しています。分福の真価が問われる新たな時代に入行し二世紀を迎え、感慨深いものがあります。

現在は中原区役所に主として企画部門を担当し、在学中に夢見ていた「文化の香り高い街づくり」を、試行錯誤しながら実践している。高層ビルを、試行錯誤しながら実践している。高層ビルを、試行錯誤しながら実践している。



4

## 原稿募集

本会報第6号(2001年8月15日発行予定)に掲載する原稿を募集します。

(短信) 本法学部出身者あるいはグループの近況報告やしようとしていること等を五十字〜三百字程度(顔写真を添付。サイズはフリ)。

(話題) 法学部出身者・グループに関する話題を三百字〜五百字程度で(顔写真を添付。サイズはフリ)。

(新会員です) 入会年未満の方が対象。抱負、同窓会への期待、どのような活動をしたいか等を五百文字〜二百五十文字程度で(顔写真を添付。サイズはフリ)。

【投稿方法】①必ずマスの原稿用紙がワイドプロを使用②住所、氏名、年齢、職業、電話・FAX番号を明記③写真は白黒でもカラーでも可

【締切】7月10日(火)

## 大城 朝次郎

オキナワクラブ代表取締役専務  
法政大学法学部同窓会広報委員長

会社 千900000 沖縄県那覇市港町一六一  
TEL 〇九八(八六七)二六五  
FAX 〇九八(八六七)二三四  
一九六三年三月法学部法律学科卒

株式会社ソレイユ

代表取締役 緒方 清美

〒531-0000 大阪市北區満洲橋一八三三〇  
OAP7197911  
電話 〇六(四八〇〇)三三三〇  
FAX 〇六(四八〇〇)三三五一

平成3年法学部法律学科卒業

## 内田 誠一

代表取締役  
株式会社クリーンコート

東京都知事(5) 第4720号  
〒106-0011 東京都港区東横街二二二一四  
電話 〇三(三二八)〇一八八  
FAX 〇三(三二八)〇一〇七

「あて先」〒00100  
001 沖縄県那覇市港町  
二一六一 新報出版社  
〒098-8672 165  
FAX 098(867)2134

## 会費納入、寄付金のおねがい

会計部長 高橋保夫

同窓会会員の皆様には、日頃より本会の活動にご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

いまだなお、景気回復せず、厳しい経済状況にあり、会費として六円を一括納入する制度も有りますので、ご利用下さい(詳しくは会報第四号参照)

また、寄付金(一般寄付)一口千円以上でも可。ただし最低三口以上。特別寄付10万円以上も御協力願っています。我等の同窓会活動をより一層高めるため、何卒宜しくお願いたします。

平成12年度(12/10/01 13/9/30)だけでなく、10年度、11年度の未納会員もいます。重ねてお振込先

1、年会費(二年分、四千円)

①富士銀行富貴橋支店 普通 20000008  
法政大学法学部同窓会 高橋 保夫

②郵便振替 001301811217

③、寄付金 さくら銀行田支店 普通 78996916  
法政大学法学部同窓会 高橋 保夫

## 卒業祝賀会

3月24日(土)午後2時半  
アルカディア市ヶ谷(私学学舎)

きろ 無料

とと 法学部卒業生のお祝いをし、その前途を激励する会です。お問い合わせの上、ご参加下さい。

法政大学法学部同窓会